



松田産業株式会社

MATSUDA SANGYO CO.,LTD.

株主優待

割当基準日3月末日

2,000円分の自社 オリジナルQUOカード (100株以上で1年以上継続保有※)

※3月末日および9月末日の株主名簿に同一株主番号で連続3回以上記載の株主が対象

※保有期間にかかわらず3月末の株主でご希望の方には「自社オリジナルカレンダー」も進呈



DATA (2022年3月末日現在)

- 設立: 1951年6月
- 資本金: 3,559百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 26,908千株*
- 従業員数: 1,500人

*2022年8月末日現在

お問い合わせ先

〒163-0558
東京都新宿区西新宿1-26-2
新宿野村ビル
松田産業(株) CSR・IR部
TEL.03-5381-0001 (代)
<https://www.matsuda-sangyo.co.jp/>

資源の有効活用を事業として社会貢献 常に必要とされる会社へ

当社は、「限りある地球資源の有効活用」をコンセプトに、貴金属資源のリサイクルや電子材料・化成品の販売を行う貴金属事業および産業廃棄物の収集運搬や無害化処理を行う環境事業を総合した「貴金属関連事業」と、水産品や農産品、畜産品など幅広い食品原材料を安定供給する「食品関連事業」の2つを柱に事業展開しています。貴金属関連事業では、「資源循環（活用）を創造するリーディングカンパニー」というビジョンの下、都市鉱山からの貴金属リサイクルを中心に、環境に配慮した製品・サービスの提供、高機能電子材料の開発に取り組んでいます。食品関連事業では「お客様の商品開発のベストパートナー」をビジョンに掲げ、世界中に広がる仕入ネットワークを駆使し、多様化する顧客ニーズに柔軟に対応しています。また、両事業ともに国内・海外拠点への投資も積極的に取り組んでおり、今後もさらなる事業の拡大に努めていきます。

循環型ビジネスモデルで社会に貢献

松田産業の強み

- 安定的なサプライチェーンに貢献する循環型ビジネスモデル
- 高度な貴金属精製技術
- 一貫したリサイクルシステムによるフルレンジ提供
- 東アジアでの原料集荷と製品供給ネットワーク
- MATSUDAブランド
- 精密洗浄技術で治具の再生とリサイクルに貢献
- 産業廃棄物の無害化と有効活用



投資家の皆さまへ



代表取締役社長
まつだ よしあき
松田 芳明

当社グループはこのたび、新・中期経営計画(2022-2025年度)をスタートさせました。収益基盤の強化と新規収益源の創出のため、中期経営計画全体で300億円の投資を計画し、またそれを支える経営基盤の強化やESG経営の推進にも取り組むことで、長期的な事業拡大と企業価値の向上を図っています。当社グループの事業がSDGsやESG課題の解決、持続可能な社会に直結することを自負し、目指す姿である「社会変化に適応し、進化し続ける、お客さま・社会から常に必要とされる企業へ」に向けて、資源の有効活用と持続可能な資源確保を通じ、お客さまや社会に対し高い付加価値を提供していきます。

業績(連結)

決算期	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3(予)
売上高(百万円)	208,338	210,976	231,559	272,292	300,000
経常利益(百万円)	5,094	6,384	8,369	13,734	13,300
1株当たり利益(円)	128.7	153.6	232.6	366.4	356.5
1株当たり配当金(円)	30.0	34.0	38.0	46.0	48.0

※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用。同期以降の業績は当基準等適用後の数値
*2023年3月期の予想値は、2022年8月10日の公表値

株価

2,435
円

2022.8.31
終値

優待品
換算金額

2,000
円

通期

1株当たり
配当金

48.0
円

2023.3(予)

配当
利回り

2.0
%

2023.3(予)

割当
基準日

3月末日

市場

東証
プライム

NET-IR

